

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※申請図書番号	学 校	教 科	種 目	学 年
102-76	高等学校	国語	言語文化	1
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
109 文英堂	言 文 710	言語文化		

1. 編修の基本方針

本書は、教育基本法第2条に示されている教育の目標をふまえ、下記の基本方針に基づいて編修した。

- ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる教材の選定・編成に配慮した。
- ・文章や作品の表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむとともに、それらに表された人間、社会、自然などに対する思想や感情を読み取り、ものの見方・感じ方、考え方を豊かにすることによって、国語を的確に理解し、適切に表現する能力の涵養を図る。
- ・未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等の育成」の立場から、教材選定を行った。
- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現すべく、アクティブ・ラーニングの視点を多くの教材で取り入れた。また、指導内容のつながりを意識しながら重点化していきけるよう、単元や題材のまとまりに配慮した。
- ・教材化にあたっては、言語的遺産として優れたもの、我が国の言語文化に対する関心が育まれるもの、生徒の情緒・感性、その知的探究心などに訴える豊かな内容を持つものという観点から精選した。

2. 対照表

教育基本法第2条	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	・人間の真理の諸相を的確な筆で描いた『徒然草』を取り上げた。	46頁1行目～51頁4行目
	・さまざまな人間の行動をたとえ話などに象徴させ、人間の真理を衝いたものとして「故事成語」の諸編を取り上げた。	186頁1行目～186頁4行目
	・真理を求める態度と道徳心の涵養を養うように、孔子の生き方や学問、生活、人生などに関する誠実な姿勢を表した「論語」(14章)を取り上げた。	228頁1行目～233頁4行目
第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自立の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	・「絵仏師良秀」を取り上げ、いかなる状況においても、自分の仕事をやりとげる姿を通して、自主及び自立の精神と勤労を重んじる態度を養うよう取り上げた。	22頁1行目～23頁3行目
第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	・漢文編「論語」で、君子は主体性を持ち、責任のある生き方をして、「和」を基盤として、相互の人間尊重という誠実な信頼関係が成立すると説いた「君子和而不同。…」を取り上げた。	230頁5行目

第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	・生命の尊重と、自然を大切にする心を涵養する「和歌・短歌二十首」「発句・俳句十五句」の単元を取り上げた。	126頁1行目～133頁8行目・172頁1行目～173頁6行目
	・たえず変化する自然の美しさ、新鮮さを鋭敏な感覚で描写した『枕草子』『春はあけぼの』を取り上げた。	82頁1行目～83頁2行目
	・江南地方の美しい自然を大きくつかんでその急所をおさえ、懐古の情を交えて眼前の煙雨の中に描き出す「江南春」を取り上げた。	209頁1行目～2行目
第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	・古文作品を通じて我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養できるよう教材化に配慮した。また、現代文作品では、古文との関連を重視した教材を多く取り上げ、古典が現代につながっていることを意識させた。	古文・現代文全体
	・漢文作品を通じて我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を養うとともに他国を尊重する態度を涵養できるよう教材化に配慮した。また、漢文教材に関連する現代文作品を取り上げ、日本と中国との文学的つながりを意識させた。	漢文編全体

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・教材をより立体的に理解するために、各単元の扉に、取り上げた教材の成立年代を年表形式で掲げた。
- ・教材をより深く理解するため、また教材に関連したテーマの理解を深めるため、11本の「コラム」欄を設けた。
- ・体系的な文法学習のため、「古文読解のために」「漢文読解のために」欄を設けた。
- ・言語文化への理解につながる読書の意義を深めるため、11本の「読書のすすめ」欄を設けた。
- ・「書くこと」の指導事項を充実させるため、4本の「言語活動」欄を設けた。
- ・「読むこと」の指導事項を充実させ、文章を読み深めるため、多くの教材で音読の活動を取り入れた。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※申請図書番号 102-76	学 校 高等学校	教 科 国語	種 目 言語文化	学 年 1	
※発行者の 番号・略称 109 文英堂	※教科書の 記号・番号 言文 710				※教科書名 言語文化

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- ・上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深められるよう、教材の選定・配列に配慮した。
- ・我が国の文化の特質や中国文化との関係について考えるとともに、古典という言語文化を正しく継承し、それを現代に生かす態度を育てるよう配慮した。
- ・教材は、すべて言語作品、言語的文化遺産として優れたもの、我が国の言語文化に対する関心が育まれるもの、生徒の情緒・感性、その知的探究心に訴える豊かな内容をもつものという観点から精選し、古文、漢文、現代文教材の適量化および相互の有機的連関に配慮し、全体としての有機的なつながりやバランスにも配慮した。
- ・教材本文と、単元年表（成立年代等を記載）・コラム・付録・口絵・前後見返しを有機的に関連させて、教材理解をより深く理解できるよう配慮した。

2. 対照表

図書の構成 ・内容	学習指導要領の内容																				該当箇所	配当時数					
	〔知識及び技能〕 (1)					(2)					〔思考力、判断力、 表現力等〕 A 書くこと (1)		(2)		B 読むこと (1)					(2)							
	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア	イ	ア	ア	イ	ウ	エ	オ	ア			イ	ウ	エ	オ	
つながる言葉 ふたつの月	○	○	○	○												○	○	○		○						8-12頁	1
1 古文に親しむ なよ竹のかぐや姫	○						○	○								○	○	○		○						14-15頁	1
古文読解のために①								○																		16-17頁	—
呪のそら寝	○						○	○								○	○	○		○						18-19頁	1
古文読解のために②								○																		20-21頁	—
絵師良秀	○						○	○								○	○	○		○						22-23頁	1
古文読解のために③								○																		24-25頁	—
コラム 古文の世界						○	○		○																	26-27頁	—
羅生門	○	○	○	○												○	○	○	○	○		○	○			28-41頁	5
参考 羅城門の上層に登りて…	○						○	○								○	○	○	○	○		○				42-43頁	—
読書のすすめ①											○															44頁	—
2 ものの見方をとらえる つれづれなるままに	○						○	○		○						○	○	○	○	○						46頁	1
ある人、弓射ることを習ふに	○						○	○		○						○	○	○	○	○						46-47頁	1
高名の木登り	○						○	○		○						○	○	○	○	○		○				48-49頁	1
花は盛りに	○						○	○		○						○	○	○	○	○		○				50-51頁	1
古文読解のために④								○																		52-55頁	—
ざしき童子のはなし	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○			○			56-60頁	2
参考 遠野物語	○		○	○												○	○	○	○	○						61頁	—
読書のすすめ②											○															62頁	—
3 変化を読み取る 芥川	○			○			○	○								○	○	○	○	○		○				64-65頁	1
東下り	○			○	○		○	○								○	○	○	○	○						66-68頁	1
筒井筒	○			○	○		○	○								○	○	○	○	○		○				69-71頁	1
言語活動「かきつばた」で折句の…				○							○	○	○													72-73頁	2
門出	○			○			○	○								○	○	○	○	○		○				74-75頁	1
忘れ貝	○			○			○	○								○	○	○	○	○		○				76-77頁	1
帰京	○			○			○	○								○	○	○	○	○		○				78-79頁	1
読書のすすめ③											○															80頁	—
4 言語感覚を磨く 春はあけぼの	○			○			○	○								○	○	○	○	○		○				82-83頁	1
鳥は	○			○			○	○								○	○	○	○	○						84-87頁	2
雪のいと高し降りたるを	○			○			○	○								○	○	○	○	○		○				88-89頁	1
古文読解のために⑤								○																		90頁	—
言語活動「ものづくし」で随筆…					○				○		○	○	○													92-93頁	2
コラム『枕草子』『徒然草』…									○									○								94-95頁	—
小諸なる古城のほとり	○			○	○											○	○	○	○	○		○				96-97頁	1
冬が来た	○			○	○											○	○	○	○	○						98-99頁	—
一つのメルヘン	○			○	○											○	○	○	○	○						100-101頁	—
自分の感受性くらい	○			○	○											○	○	○	○	○						102-103頁	1
読書のすすめ④											○															104頁	—
5 表現を味わう 祇園精舎	○			○	○				○							○	○	○	○	○						106-107頁	1
木曾の最期	○			○	○				○							○	○	○	○	○						108-115頁	3
古文読解のために⑥								○																		116-117頁	—
参考 能 巴	○			○			○	○								○	○	○	○	○			○			118-121頁	—
コラム 物語とはなにか							○															○				122-123頁	—
読書のすすめ⑤											○															124頁	—
6 文化をつなぐ 和歌・短歌二十首	○			○	○	○		○	○							○	○	○	○	○			○			126-133頁	和歌 短歌 2
古文読解のために⑦								○																		136-137頁	—
参考 恋 恋こそわが人生	○			○			○	○								○	○	○	○	○						138-141頁	—
かささぎ	○	○	○	○			○	○								○	○	○	○	○			○			142-147頁	2
参考 雪月花の時	○			○	○		○	○								○	○	○	○	○						148-151頁	—
コラム「美しい日本の私」	○						○	○																		152-153頁	—
読書のすすめ⑥											○															154頁	—

図書構成 ・内容	学習指導要領の内容																							該当箇所	配当時数	
	【知識及び技能】 (1)					(2)					【思考力、判断力、 表現力等】 A書くこと(1)		(2)		B読むこと(1)					(2)						
	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア	イ	ア	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ			オ
7 生き方を考える 旅立ち	○		○	○			○	○							○	○	○	○	○		○				156-157頁	1
平泉	○		○	○			○	○							○	○	○	○	○		○				158-159頁	1
立石寺	○		○	○			○	○							○	○	○	○	○	○					160頁	1
コラム 旅と紀行文							○																		162-163頁	—
芭蕉の風雅	○	○	○	○			○								○	○	○	○	○	○	○				164-171頁	2
発句・俳句十五句	○		○	○	○		○	○							○	○	○	○	○				○		172-174頁	発句 俳句 2 2
古文読解のために⑧								○																	176頁	—
言語活動 季語(季節)を…												○	○	○											177頁	2
読書のすすめ⑦											○														178頁	—
1 漢文に親しむ 訓読の基本								○																	180-183頁	1
成語・格言	○	○	○																						184頁	1
コラム 漢字について 六書	○								○																185頁	—
矛盾	○			○		○	○	○				○	○		○	○	○	○	○						186頁	1
狐借虎威	○			○		○	○	○				○	○		○	○	○	○	○						187頁	1
五十歩百歩	○			○		○	○	○				○	○		○	○	○	○	○						188-189頁	1
コラム 身のまわりにある漢文						○	○											○							190-191頁	—
言語活動 故事成語の原典を…						○			○														○		192-193頁	2
漢文読解のために①								○																	194-195頁	—
読書のすすめ⑧											○														196頁	—
2 関係を読み解く 管鮑之交	○			○		○	○	○							○	○	○	○	○						198頁	1
参考 貧交行	○			○		○	○	○							○	○	○	○	○						199頁	—
鶏口牛後	○			○		○	○	○							○	○	○	○	○						200-201頁	1
コラム 史話入門						○	○																		202-203頁	—
漢文読解のために②								○																	204-205頁	—
読書のすすめ⑨											○														206頁	—
3 漢詩の世界を楽しむ 江雪	○					○	○	○							○	○	○	○	○					○	208頁	1
静夜思	○					○	○	○							○	○	○	○	○					○	209頁	—
江南春	○					○	○	○							○	○	○	○	○					○	209頁	—
送元二使安西	○					○	○	○							○	○	○	○	○				○	○	210-211頁	1
春望	○					○	○	○							○	○	○	○	○					○	212頁	—
香炉峰下、新卜山居…	○					○	○	○							○	○	○	○	○					○	213頁	1
登岳陽樓	○					○	○	○							○	○	○	○	○					○	214-215頁	—
瀟湘春雪	○					○	○	○							○	○	○	○	○					○	216頁	1
題白画	○					○	○	○							○	○	○	○	○					○	217頁	—
参考 詩情に勝る食欲の秋	○			○		○	○	○							○	○	○	○	○						218-221頁	—
コラム 日本文学と中国文学	○					○	○																		222-223頁	—
漢文読解のために③								○																	224-225頁	—
読書のすすめ⑩											○														226頁	—
4 多様な考え方を学ぶ 論語 学問の道	○					○	○	○							○	○			○						228-229頁	1
論語 生活と交遊	○					○	○	○							○	○			○						230-231頁	1
論語 人生省察	○					○	○	○							○	○			○						232-233頁	1
コラム 思想入門	○					○	○																		234-235頁	—
漢文読解のために④								○																	236-237頁	—
無用の用	○	○				○	○								○	○	○	○	○			○			238-242頁	2
5 未来を思えばく 桃花源記	○			○		○	○	○							○	○	○	○	○					○	244-247頁	3
参考 蘭亭序	○			○		○	○	○							○	○	○	○	○						248-249頁	—
コラム 漢文の世界における隠棲志 向						○																			250-251頁	—
読書のすすめ⑪											○														252頁	—
																									計	73